

自己形成・ストレス.1

名前 解答

解答

問1 自分らしい、また自分ならではの考え方や行動の方法がつけられていくことを何というか。

(自己形成)

問2 心と体は密接につながっているか、つながっていないか。

(つながっている)

問3 問2の解答のようになるのはなぜか。

(大脳と体の諸器官が神経やホルモンを通して影響し合っているから。)

問4 次の文の()に当てはまる言葉を答えよ。

思春期は(心)も体も大きく変化し、学校の環境や人間(関係)が大きく変化するとき、欲求不満や(ストレス)を感じるが多くなります。

このような問題にうまく対処できないときに(体)や行動に好ましくない反応が起こることがある。

問5 問3の『好ましくない反応』にはどのようなものがあるか。例を挙げよ。

体 (吐き気、頭痛、じんましん、下痢、便秘 など)

行動 (引きこもり、暴力、爪かみ、食事量の増減、幼稚な行動 など)

問6 何か欲しい、何かをしたい、などの気持ちを何というか。

(欲求)

問7 欲求にはどのようなものがあるか。2つ答えよ。

(生理的欲求) (社会的欲求)

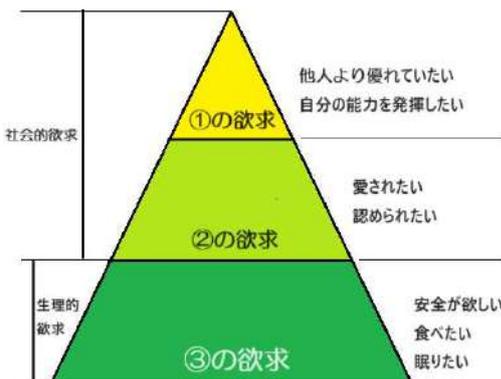
問8 生理的欲求にはどのようなものがあるか。具体例を挙げよ。

(飲食、休息、睡眠、生殖、安全の欲求 など)

問9 社会的欲求にはどのようなものがあるか。具体例を挙げよ。

(集団に入りたい、認められたい、愛されたい、実力を発揮したい、優秀でありたい など)

問10 次の図はアルダーファーによる欲求の種類について表している。①～③に当てはまる言葉を答えよ。



① (成長)

② (関係)

③ (生存)

